

# ビール市場の動向における マーケティング分析

静岡大学 工学研究科  
事業開発マネジメント専攻1年  
林克行

# 概要

## 目的

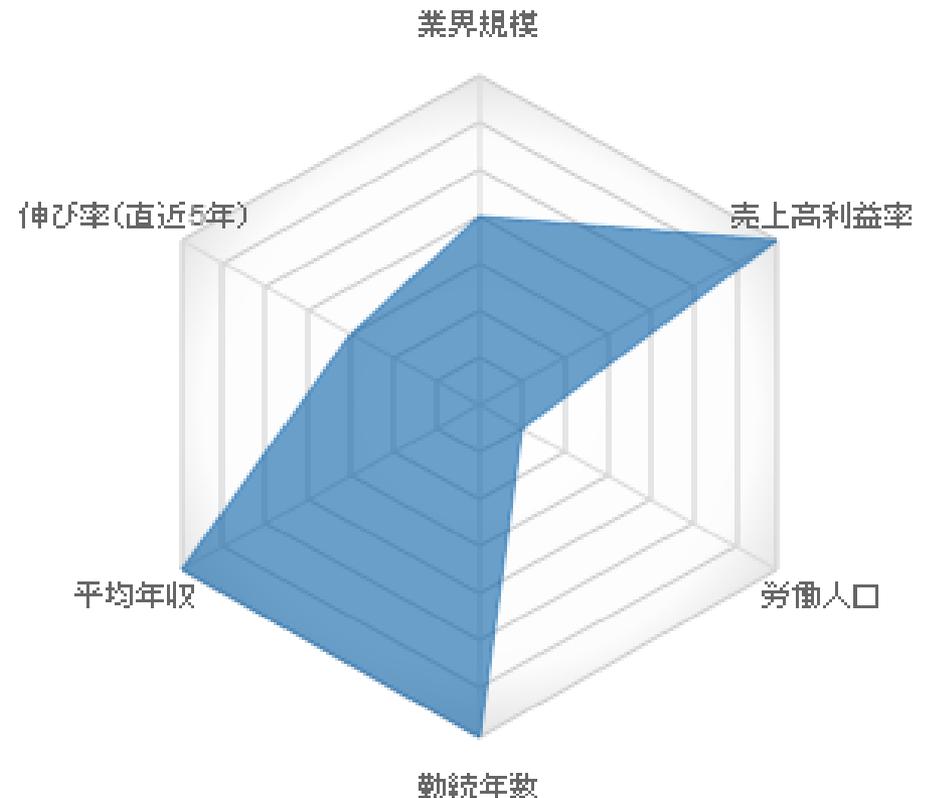
ビール市場の動向から、消費者が何を求めているかを知り、今後はどのように変わるか予測を行う。

背景

# ビール業界について

業界規模：2兆6,232億円  
経常利益計：3,725億円  
売上高純利益率：+6.0%  
過去5年の伸び率：-2.5%  
総資産額：7兆0,547億円  
労働者数：1,220人  
平均年齢：42.2歳  
平均勤続年数：16.4年  
平均年収：895万円  
(平成24年7月-平成25年6月 決算)

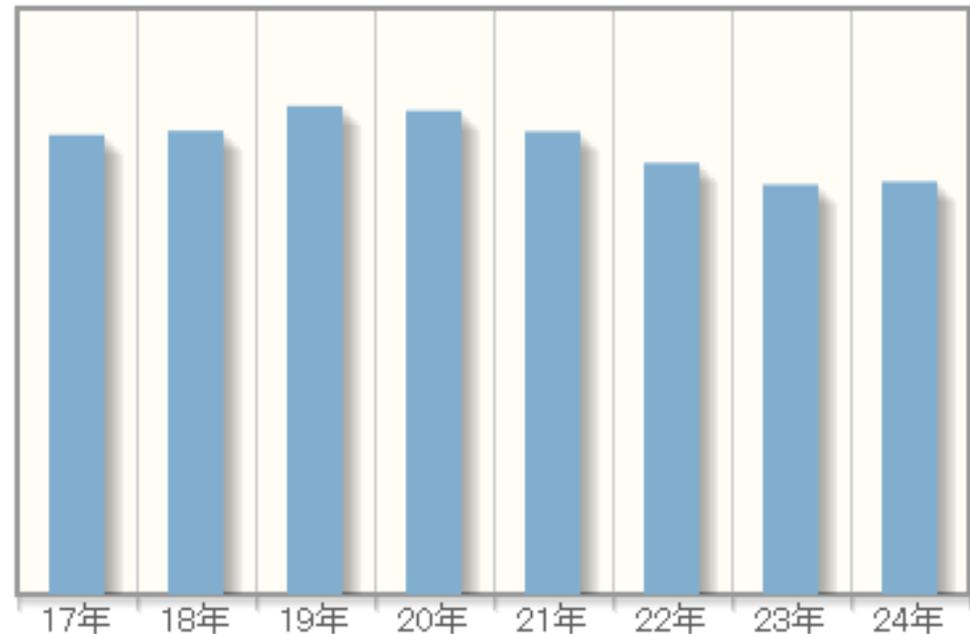
図1 業界動向SARCH.COM  
「ビール業界の実態」[4]



# ビール業界について

- 近年は消費者の節約志向を背景にビールの買い控えが進んでいる

図2 業界動向SARCH.COM  
「ビール業界の業界規模の推移」[4]



# ビール業界について

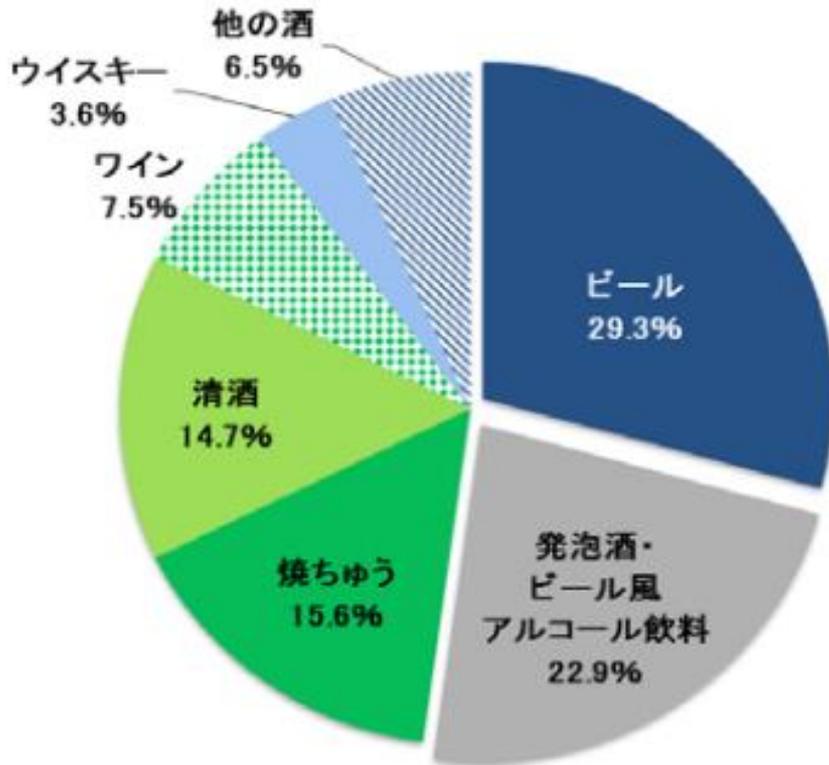
- 前年に比べ売上高を伸ばしたビール会社はランキング3位のサントリーHDで売上高前年比+5.4%の増加、4位のサッポロHDで売上高前年比+2.3%の増加となっている

図3 業界動向「ビール業界 売上高&シェアランキング TOP10」[4]

	企業名	売上高 (億円)	売上高 シェア※	ビール業界 売上高シェアグラフ
1	アサヒグループホールディングス	9,222	35.2%	
2	麒麟ホールディングス	8,518	32.5%	
3	サントリーホールディングス	5,520	21.0%	
4	サッポロホールディングス	2,744	10.5%	
5	オリオンビール	228	0.9%	

# 酒類における販売割合

図1 総務省統計局「酒類に占める品目別支出金額構成比(平成24年)」[2]

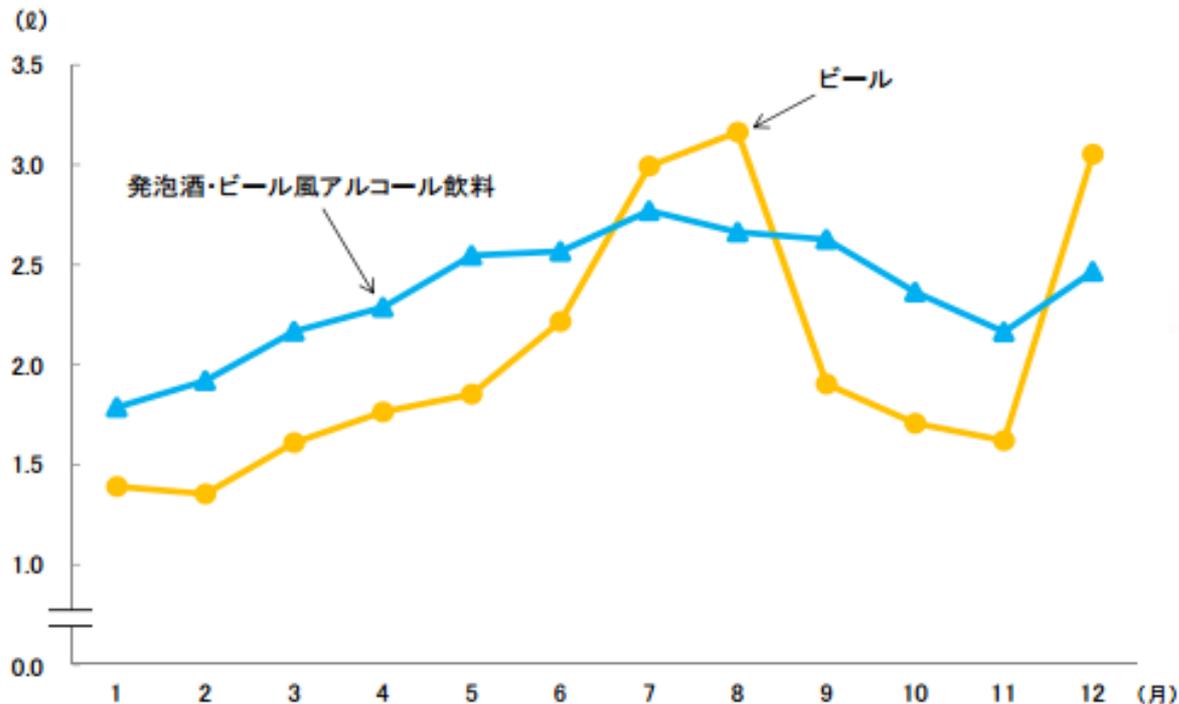


- 平成24年の酒類に占める品目別支出金額の構成比を見ると、最も高いのはビール
- 第1位のビールと第2位の「発泡酒・ビール風アルコール飲料」が酒類の支出金額全体の5割以上を占めている

# 月別購入量

- 1世帯当たりの平均購入量を月別(平成22~24年平均)に見ると、夏場に向けて増加していることがわかる
- お中元やお歳暮のための購入などが増えるためとみられる

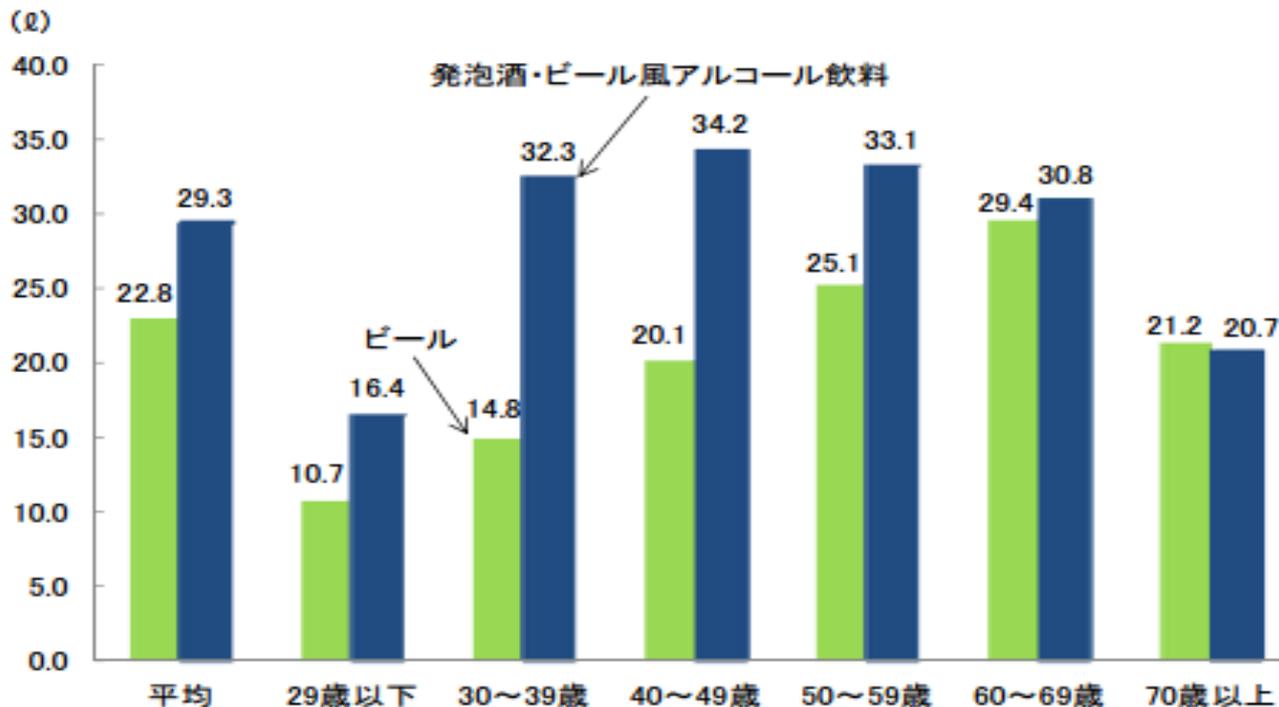
図2 総務省統計局「ビール及び「発泡酒・ビール風アルコール飲料」の月別購入量」[2]



# 世帯主の年齢階級別年間購入量

- ビールは世帯主の年齢が上がるにつれ、購入量が多くなっている
- 発泡酒・ビール風アルコール飲料は、40歳代で最も購入量が多くなっているが、30歳代から60歳代までは大きな差はみられない

図3 総務省統計局「世帯主の年齢階級別年間購入量」[2]



# 国産と輸入の販売状況

- 当組合加盟5社から報告されたデータを基に作成
- 全ての数は表示の1桁下を四捨五入して算出
- 函数は大瓶換算1函=12.66瓶で算出

## 【課税移出(引取)数量】

- 国産は課税移出、輸入は課税引取
- 国産は減、輸入は増。全体としては減っている

	平成25年1～8月			前年同期	
	数量 (KL)	函数 (千函)	前年比 (%)	数量 (KL)	函数 (千函)
国産	1,775,866	140,274	98.6	1,801,323	142,285
輸入	4,822	381	111.0	4,342	343
合計	1,780,688	140,655	98.6	1,805,666	142,628

表1 ビール酒造組合ビール市場動向レポート(平成25年8月分)[1]

# 容器別の販売状況

## 【容器別販売動向】

- 缶合計には小型樽を含む
- 分析対象(多分)の缶ビールには変わりはほとんどない

単位：%

	平成25年1～8月			前年同期
	前年比	構成比	構成比増減	構成比
瓶合計	94.2	18.7	▲ 0.9	19.6
缶合計	98.4	45.3	▲ 0.1	45.4
樽・タンク	101.5	36.0	1.0	35.0
合計	98.6	100.0	0.0	100.0

表2 ビール酒造組合ビール市場動向レポート(平成25年8月分)[1]

# 政令都市別かつ酒類別の出荷値

	-----<金額>-----		-----<数量:リットル>-----	
0	全国	12,906	全国	24.64
1	盛岡市	18,199	盛岡市	35.68
2	京都市	17,655	京都市	33.37
3	札幌市	16,546	札幌市	32.44
4	大阪市	15,804	大阪市	30.90
5	松江市	15,079	秋田市	28.83

⋮

47	岡山市	10,125	佐賀市	18.70
48	高松市	9,956	高知市	18.68
49	佐賀市	9,653	鹿児島市	18.36
50	前橋市	9,273	那覇市	17.83
51	那覇市	9,132	前橋市	17.64

- 1位と最下位では2倍もの差がある
- 九州はあまりビールを飲まない？

表2 政令都市別かつ酒類別の出荷値[3]

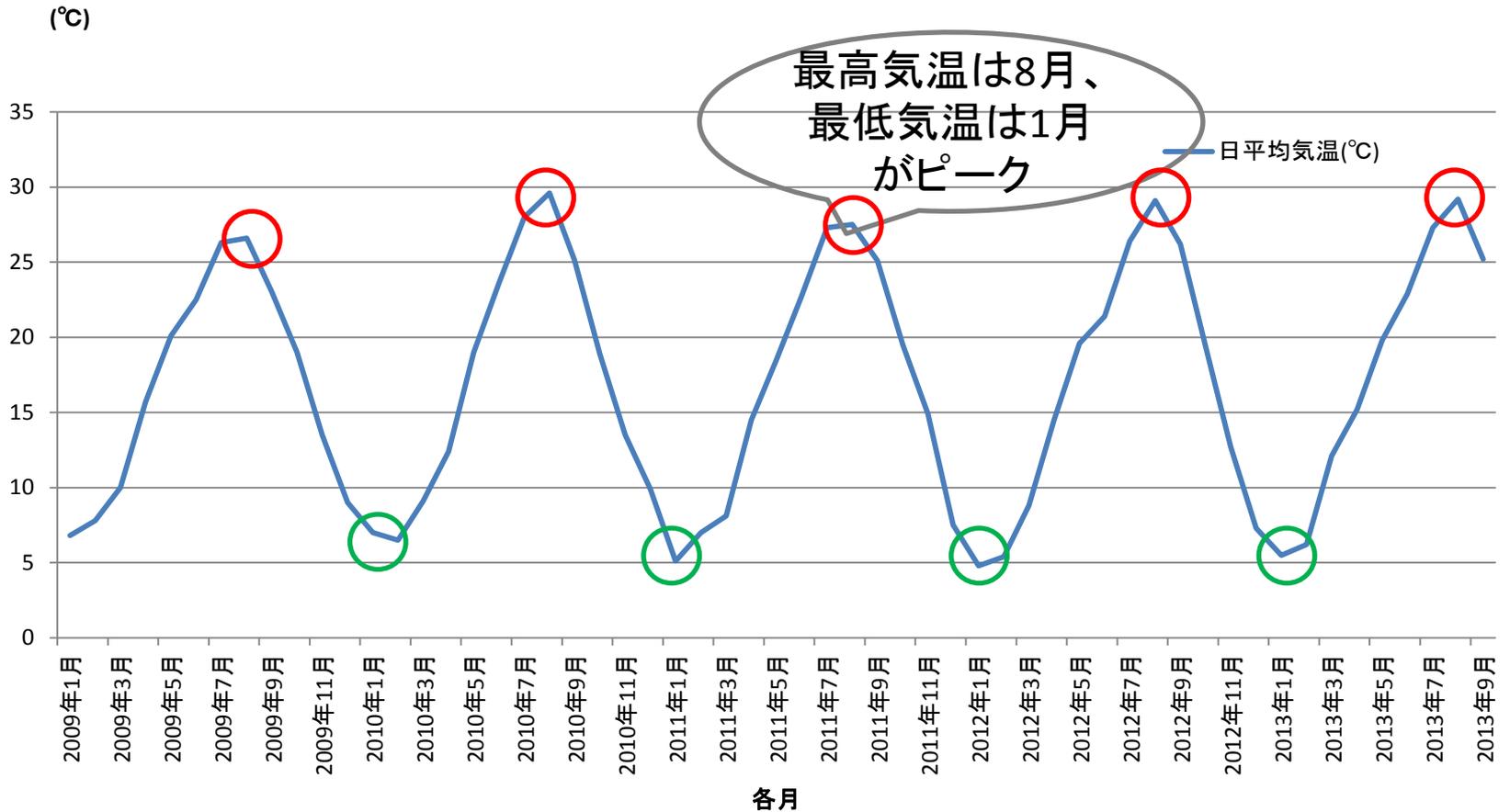
分析

# 分析

- 夏場に向けてビールの平均購入量が増加しているが、はたして相関はあるのか
- 気象庁の気温データと組み合わせ、過去5年間のデータを用いて分析を行う

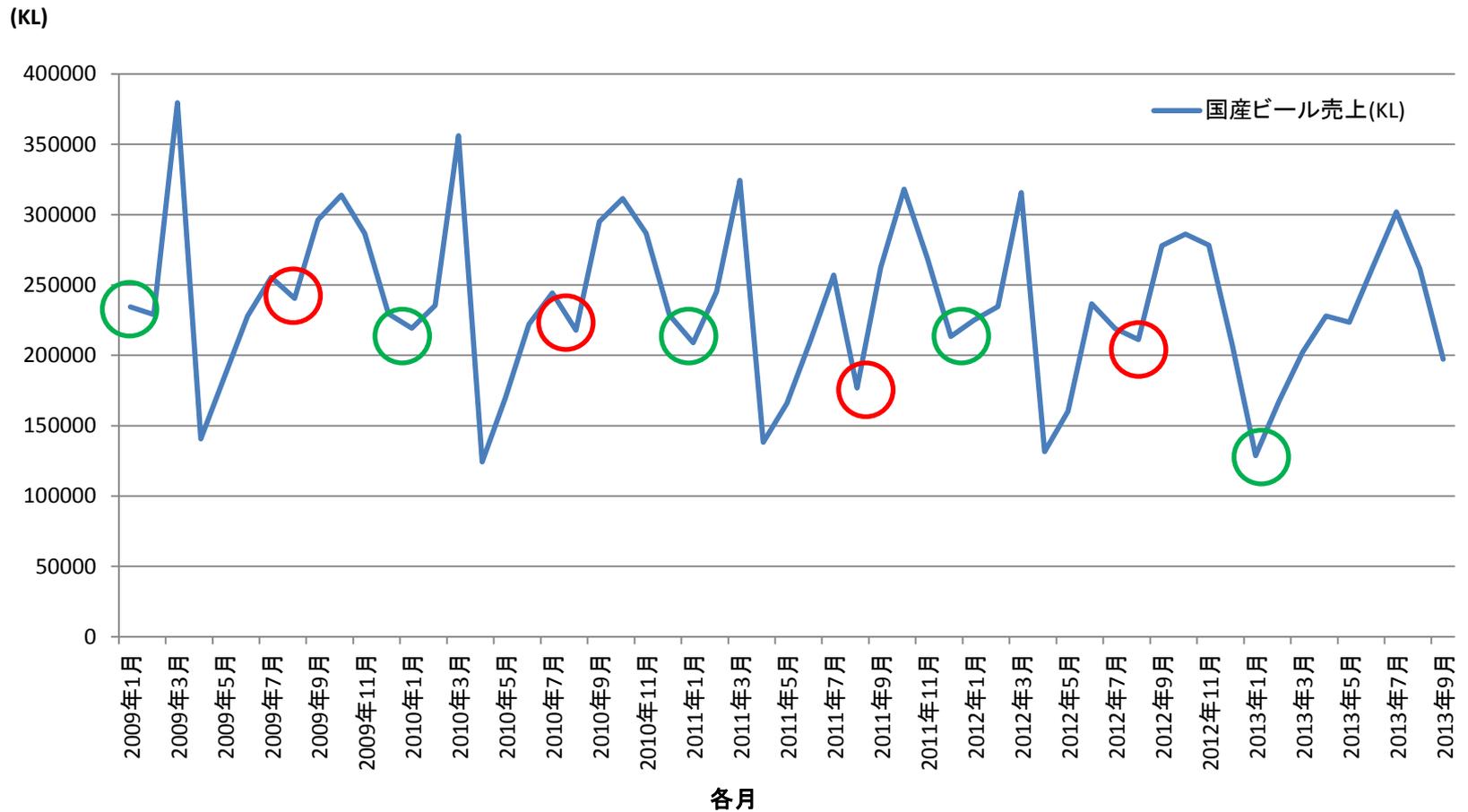
# 日平均気温

日平均気温(°C)



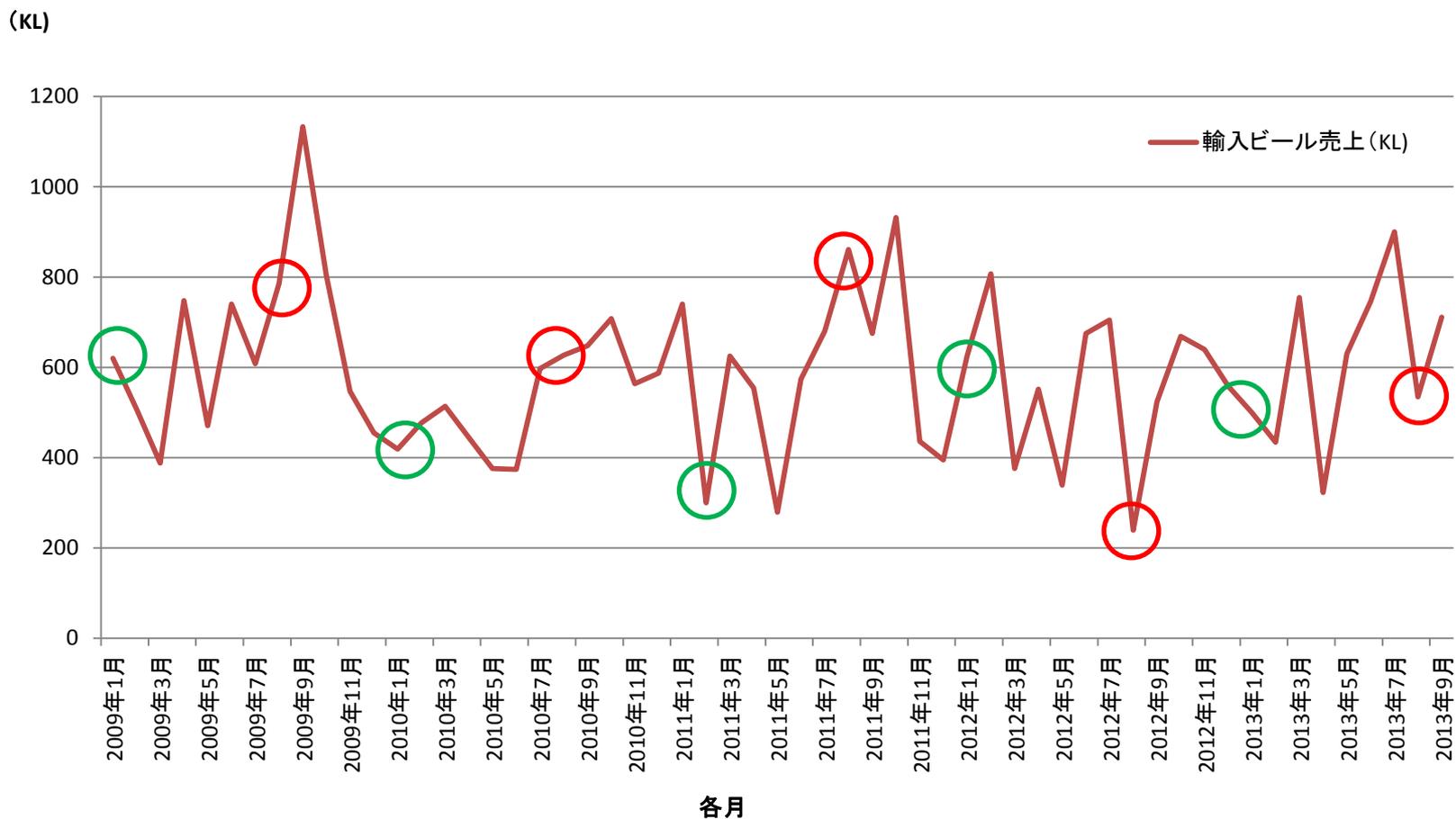
# 国産ビール売上

## 国産ビール売上(KL)



# 輸入ビール売上

## 輸入ビール売上 (KL)



# 今後の課題

- やはり同じ年度では気温の高い8月に比べ、気温の低い1月の方が売上が落ち込む
- 今回は分析の中で予測を行おうとしたが、エラーや強制終了が起こり、断念した
- 回帰分析を行うため、S-PLUSやRとの連携をする必要性があったので、今後に活かしたい

# 参考資料

- [1] ビール酒造組合, 「ビール市場動向レポート(平成25年8月分)」(最終閲覧日: 2013/10/31), <http://www.brewers.or.jp/data/doko-pdf/H25/201308.pdf>
- [2] 総務省統計局, 平成24年の酒類に占める品目別支出金額の構成比(最終閲覧日: 2013/10/31), [http://www.stat.go.jp/data/kakei/tsushin/pdf/25\\_6.pdf](http://www.stat.go.jp/data/kakei/tsushin/pdf/25_6.pdf)
- [3] 総務省統計局, (最終閲覧日: 2013/10/31), <http://www.stat.go.jp/data/kakei/zuhyou/rank12.xls>

# 参考資料

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD160L0\\_W3A110C1TJ1000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD160L0_W3A110C1TJ1000/)  
商品別ランキング

<http://www.towaly.com/event/2012.06.27.pdf>  
ビール業界についてまとめたPPT

<http://trendy.nikkeibp.co.jp/article/column/20121221/1046508/?ST=life&P=1>  
ビールテイスト飲料マップ

<http://vizlog.visualzoo.com/archives/6204>  
あなたはどの銘柄のビールが好きですか(アンケート)

<https://kmonos.jp/csr/2011/08/c009.html>  
アサヒビールはなぜ売れたのか

<http://www.mirai.ne.jp/~shungen/index.html>  
ビール業界動向

# データ元

- <http://www.stat.go.jp/gsearch/result.htm?q=%83r%81%5B%83%8B&sa.x=-1051&sa.y=-40&cx=016486846640492889152%3Agpmt0gq8joc&ie=shift-jis&oe=utf-8&cof=FORID%3A9>

- <http://www.stat.go.jp/data/guide/download/index.htm>